

第56回 技能五輪全国大会

[タイル張り職種 競技課題]

次の注意事項及び仕様に従って、課題に示すタイル張り作業を行うこと。

1 競技時間

標準時間 9時間30分 打切時間 10時間30分

第1日目競技時間（作業時間 7時間）

競技 8時30分～12時00分

昼食 12時00分～12時50分

競技 13時00分～16時45分（15分の休憩含む）

第2日目競技時間（作業時間 3時間30分 ※打切までの1時間含む）

競技 8時30分～11時00分（標準時間）

～12時00分（打切時間）

2 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、数量等が「4支給材料」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合は、申し出ること。
- (3) 競技開始後は、原則として支給材料の再支給はしない。
- (4) 持参工具等は、「持参工具等一覧表」で指定した以外のものは使用しないこと。
- (5) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (6) 競技中の服装は作業に適したものとする（保護帽の着用は無くてもよい）。
- (7) 使用モルタルの調合は、選手が行うこと。
- (8) 標準時間を超えて作業を行った場合は、超過時間に応じて減点される。
- (9) 作業は周囲の清掃までとし、終了したことを競技委員に申し出て終了時刻を届け出る。
- (10) 作業場内では携帯電話の使用を禁止する（電源を切ること）。
- (11) 作業所は整理整頓し、けが等に注意して安全な作業を心がけること。

3 仕 様

- (1) 作業は、必ず陸墨及び地墨を出してから行うこと。
- (2) 壁の首里城・文字のタイル加工は、製作図を作成してから行うこと。
- (3) タイル張りは、次の点を特に留意して行うこと。
 - A 壁面のタイル張りは、接着剤を用い「しごき」塗りを含み二度塗りとする。
 - B 床のタイル張りは、必ず下地を作ること。
 - C 目地幅は、製作図の示すとおり仕上がるように適宜決定すること。
 - D 壁と床タイルは目通しとする。
 - E タイルの張り代は、慣習に従い適宜とする。
 - F 仕上げは目地掘り清掃し、目地詰め仕上げとする。
 - G タイル張り面の周囲は、タイルの「コバ」が見えるように仕上げる。
 - H タイル加工の切断部の目地幅は、標準目地幅とする。
 - I タイル加工の切り口同士を合わせる。

4 支給材料

番号	品 名	色 名	寸法又は規格	数量	備 考
1	Ⅲ類 SPKC-100NET/B1016(LIXIL)	ライトブルー	目地込み 100 mm×100 mm	297 枚 (33シート)	壁側面:ベース (予備含む)
2	Ⅲ類 P10-FC75(KY)	コクリコー	目地込み 100 mm×100 mm	135 枚 (15シート)	壁面 文字 城の柱 (予備含む)
3	Ⅲ類 P10-FC71(KY)	モーブパッセ	目地込み 100 mm×100 mm	117 枚 (13シート)	壁面 屋根 庭 入口ストライプ (予備含む)
4	Ⅲ類 SPKC-100NET/B1021(LIXIL)	カルマン	目地込み 100 mm×100 mm	63 枚 (7シート)	壁面 本体 (予備含む)
5	Ⅲ類 SPKC-100NET/B1001(LIXIL)	ホワイト	目地込み 100 mm×100 mm	9 枚 (1シート)	壁面 中央 屋根 (予備含む)
6	Ⅲ類 SPKC-100NET/B1004(LIXIL)	グレー	目地込み 100 mm×100 mm	45 枚 (5シート)	壁面 石垣 文字(予備含む)
7	Ⅲ類 SPKC-100NET/B1012(LIXIL)	ベージュ	目地込み 100 mm×100 mm	72 枚 (8シート)	壁面 中央 階段 庭 ストライプ (予備含む)
8	Ⅲ類 P10-FC35(KY)	ル・ヴェール	目地込み 100 mm×100 mm	3 枚	壁面 屋根 竜 (予備含む)
9	I 類 JIN-100NET/25(LIXIL)	ライトブルー	目地込み 100 mm×100 mm	198 枚 (22シート)	床 ベース (予備含む)
10	I 類 JIN-100NET/31(LIXIL)	赤	目地込み 100 mm×100 mm	72 枚 (8シート)	床 文字 (予備含む)
11	有機質接着剤		JIS 規格品	1 袋	5kg
12	混和剤(MC系)		JIS 規格品	1 袋	50g～70g
13	普通ポルトランドセメント		JIS 規格品	1 袋	1 袋
14	ホワイトセメント	白色	JIS 規格品	5kg	床用
15	砂 (通し砂)		良質のもの	75kg	ふるい砂 3 袋

第56回 技能五輪全国大会 タイル張り職種

持参工具等一覧

(1) 選手が持参するもの

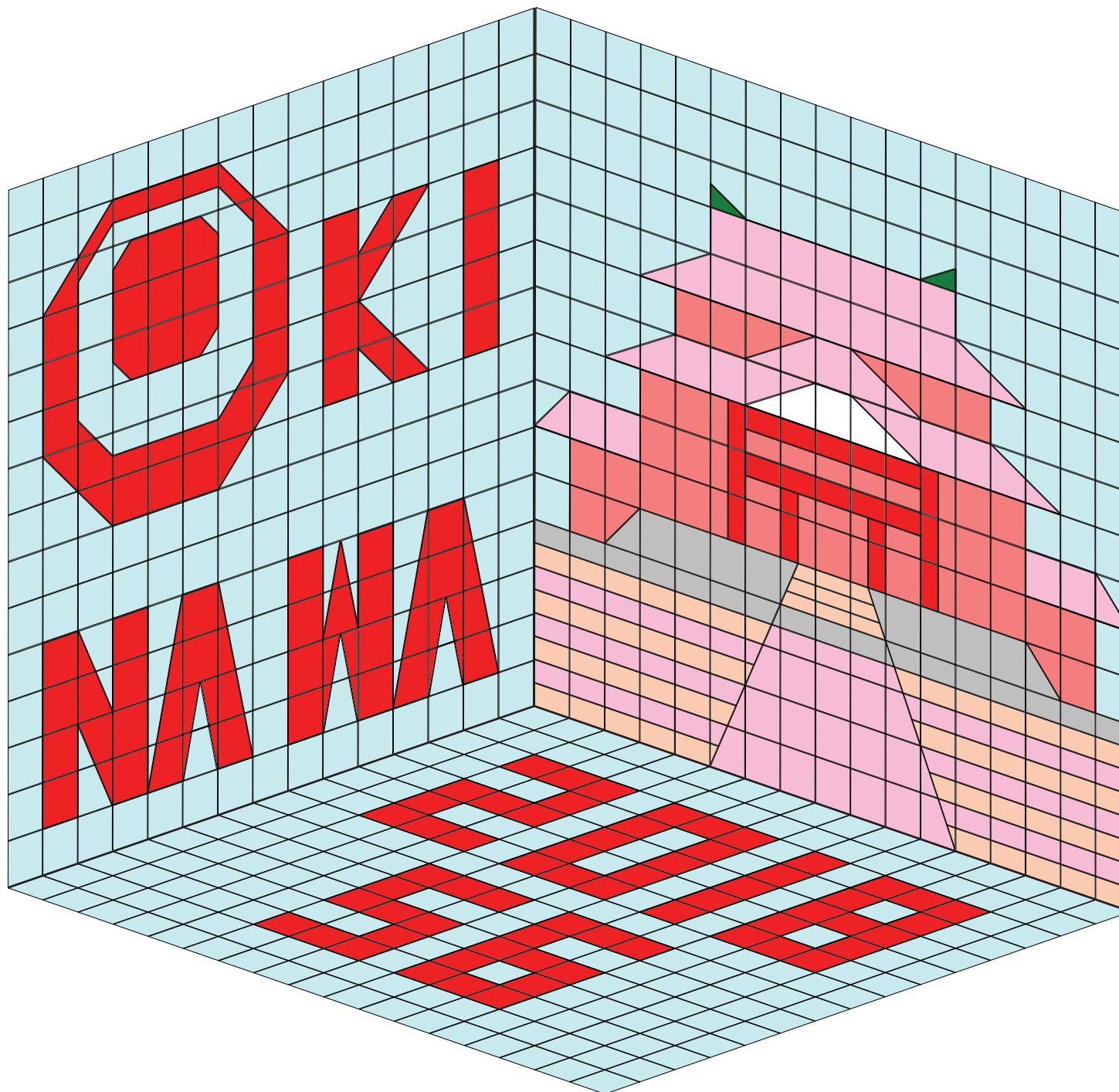
品名	数量	備考
さしがね	適宜	JISマーク製品で正確なもの
スケール(巻尺・直尺でも可)	適宜	
墨つぼ・墨さし	適宜	
下げ振り	適宜	
水盛りかん	適宜	水平器(水準器)可。レーザー可
タイルごて	適宜	
れんがごて	適宜	
目地ごて	適宜	
中首ごて	適宜	塗りごて・木ごて・ゴムごて・くし目ごて等
柳葉ごて	適宜	四半ごて
こて板	適宜	
金づち	適宜	大金づち(大とん)、小金づち(小とん)各1
タイルカッター	適宜	電動式カッター使用禁止
タイル切り台	適宜	押し切り台でもよい
モザイク切り	適宜	
研磨工具	適宜	金剛といし等
タイル用きり	適宜	
糸	適宜	
ブラシ	適宜	
筆記用具等	適宜	文字・数字・デザインタイル加工製作図 作成用等
コンパス・ハサミ・カッターナイフ等	適宜	タイル加工製作図 作成用等
養生テープ	適宜	
のこぎり	適宜	定木・ベニヤ等切断用
水ひしゃく	適宜	
手ぐわ	適宜	
清掃用具	適宜	ほうき・ちりぼうき・ちりとり・ウエス・スポンジ等
作業用踏板(モザイク板)	適宜	床の施工時に使用する
スペーサー	適宜	タイル加工時に使用する
たたき板	適宜	
皮すき	適宜	
アルミ定木	適宜	

- ※注1 上記以外の工具・器具の使用はできない。
 2 同一種類の工具を予備として使用してもさしつかえない。
 3 型定規の作成は、競技中に会場で行うこと。

(2) 競技会場に準備されているもの

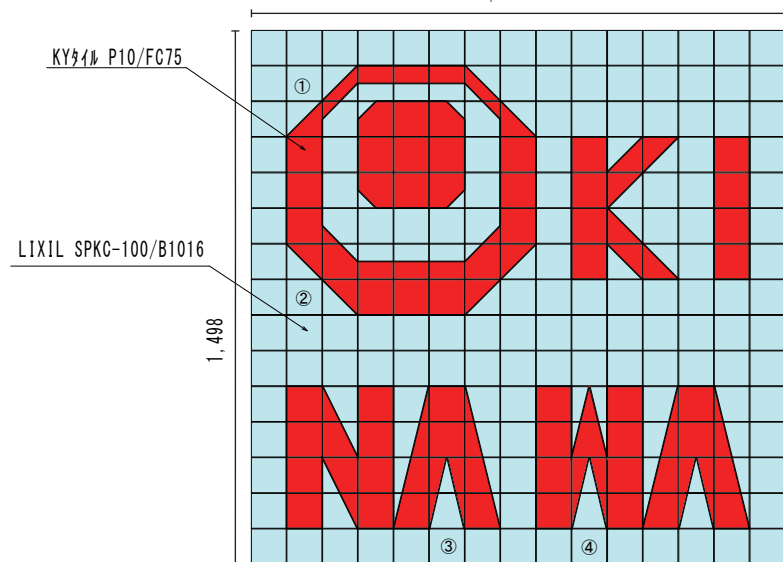
品名	数量	寸法又は規格
作業台	1	1820mm×910mm (タイル加工製作図用, 切物加工)
刃定木	3	1800mm
バケツ	3	約15L入り
ベニヤ板	1.5	1790mm×880mm×5.5mm (タイル加工製作図用)
とろ舟(小)	1	約20L入り (タイル加工 切物用)
とろ舟(中)	1	約60L入り (床モルタル用)
型紙	2	1100mm×800mm (タイル加工製作図用)

第56回技能五輪全国大会『タイル張り』職種競技課題



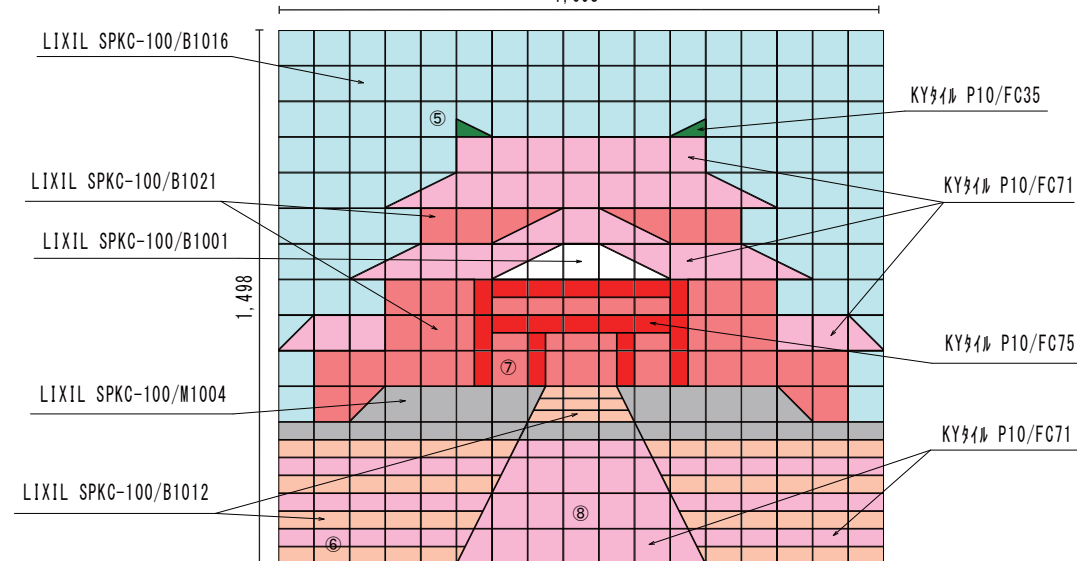
側面図

1,498



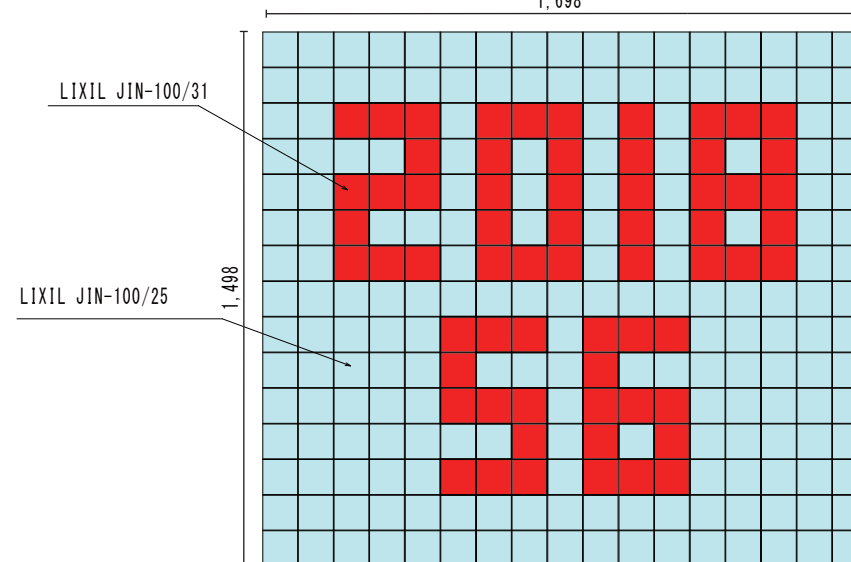
正面図

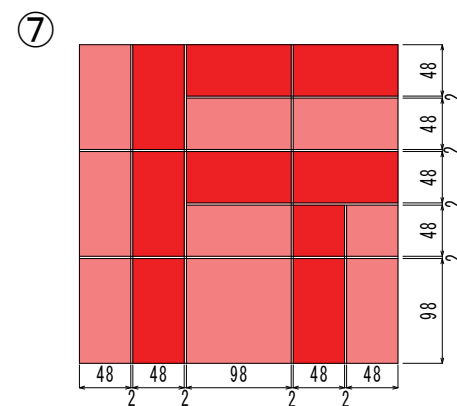
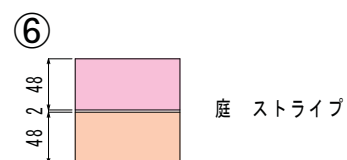
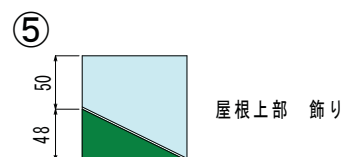
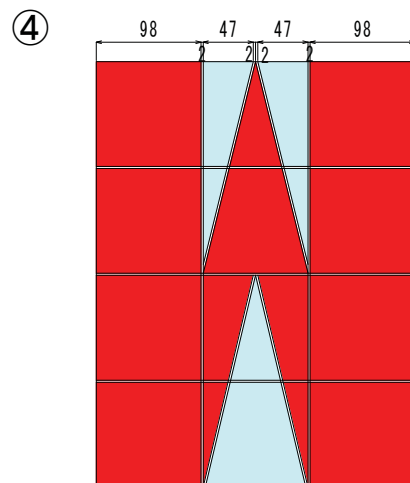
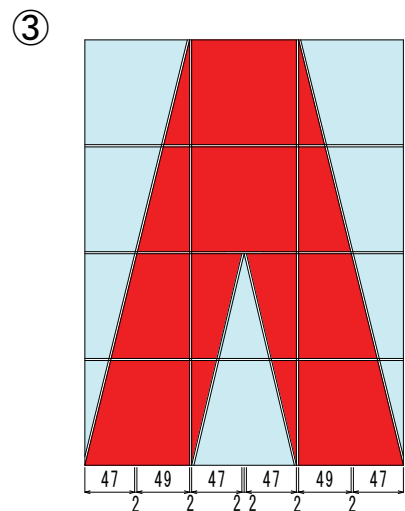
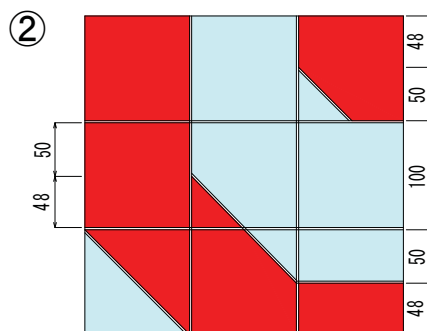
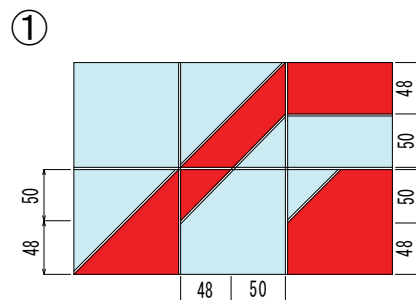
1,698



平面図

1,698





首里城 柱右側

